

2015. 5. 15 第48号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
http://www.kunikusa.or.jp/

題字 升味 美佐子様



平成27年度 あと会グループ 入社式

四月一日、平成二十七年あ
と会グループ入社式をでじま
くにくさで執り行いました。

今年は二十名の新しい職員を
お迎えしました。あと会グルー
プを代表して横山輝代子常務理
事より「多数の応募者の中から
選ばれて入社した職員であるこ
と、また社会人としての責任を
果たし、組織の一員として誇り
をもって頑張っていたください。
ご利用者だけではなく、職員自
身にも幸せな人生を送ってい
たくださいと願っています」と新
人職員の皆さんに歓迎の言葉を
お伝えしました。続いて、新人
職員を代表して山崎結依さんよ
り「自分たちをこれまで支えて
くれた方々へ感謝のきもちをも
ち続け、それぞれが描く目標や
ビジョンを実現するように歩ん
でいきます」と力強く宣誓され
ました。あと会グループの中に
芽吹く若葉を大切にしたいと思
います。

(人事課長 岡崎 祐子)

新人職員 山崎さんの コメント

入社式では緊張状態が続き、これからあと
会の一員として働くことへの不安や嬉しさが
頭の中をぐるぐる回っていました。そんな
中、職員の方は優しく迎えて下さり、より一
層あと会職員として頑張っていきたいと決意
を固める入社式でした。

(ふかわ・くにくさ 介護職 山崎 結依)



くにくさ苑

入園・入学など新生活が始ま
るこの季節を彩ってくれるのは、
やはり満開に咲きほこる桜の木。
日本の風景や風流にも良く馴染
み、春の訪れを教えてくれる象
徴的な存在ではないでしょうか。
くにくさ苑の裏の一本桜も満
開となりご利用者の方とお花見
へ行きました。満開に咲きほこ
る桜をご覧になり、ご利用者さ
んたちの会話も弾み、そして普
段内気な方も「きれいじゃね、
また来年も見られたらいいね」と

お花見 行ってきました

話しかけて下さり、満開の笑み
を浮かべておられました。

また、デイサービスセンター
でじま・くにくさでは南区にあ
る比治山公園へ、くにくさの家
では東広島にある長寿の森に行
きお花見を楽しみました。来
年もまたご利用者と一緒にお花
見をして春を感じたいと思いま
す。

(くにくさ苑 介護職 武田 正登)

デイサービスセンター でじま・くにくさ



グループホーム くにくさの家



ふかわエリア

新人職員紹介



ふかわ・くにくさ

あさいだ
浅枝 たか子
広島文教女子大学
人間科学部
人間福祉学科

福祉職に決めた理由…幼い頃、祖父母に可愛がってもらった頃の思い出から中学・高校くらいから次第に福祉の業界に興味を持つようになりました。少しでも人の役に立つ仕事に就きたいと思ったことがきっかけです。
抱負…4月から介護職員に就業いたしました。

新しい環境の中で、毎日がとても新鮮です。分からないことはありますが、一日でも早く皆さまのお役に立てるよう一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。
趣味…体を動かすこと、サッカー観戦



ふかわ・くにくさ

にしだ ゆうな
西田 夕菜
広島県立中部
高等学校

福祉職に決めた理由…私は、幼少の頃より、高齢者の方々と接することが多く、また、人の役に立つ仕事がしたいと思い、福祉の仕事に就くことを決めました。
抱負…私の長所は、笑顔で明るく、どんなことも接することができることです。ご利用者様に満足していただけるような、介護職員になれるよう一生懸命頑張ります。

趣味…読書・映画鑑賞・旅行

でじまエリア



でじま・くにくさ
栄養課
ゆうた
徳本 裕太
広島酔心調理製菓
専門学校

福祉職に決めた理由…福祉を通じて、高齢者の方との接し方・思いを学びたかったから。
安心で安全な食事を作る事により、社会貢献をしたかったから。
抱負…先輩や料理長の動きを参考に、自分の作業のスピードや効率を良くする。利用者様に安全・安心な食事を提供する。

趣味…ドライブ、カラオケ



でじま・くにくさ
栄養課
あき
田中 茜
広島酔心調理製菓
専門学校

福祉職に決めた理由…給食の仕事にしたいと思っており、あと会が一番、すべてがキレイで頼れる職場だと思い、あと会に決めました。
抱負…早く職場に慣れ、テキパキと自分で働けるようになり、職場のみならず人に頼りにされたいです。
趣味…本を読む事、遊園地に行く事



でじま・くにくさ
たが つねひこ
多賀 充鋭
鳥取県立境港
総合技術高等学校
福祉科

福祉職に決めた理由…中学生の頃からぼんやりと福祉の世界で働きたいと思い、福祉科のある高校に入りました。施設実習を通じてご利用者と関わらせていただき、その時「楽しい、自分も介護福祉士として働きたい。」と強く思い、福祉の仕事をしよと決めました。
抱負…私は基本的に、ルールやマナー・挨拶を行い初心を忘れる事なく、皆様から信頼される介護福祉士になりたいと思います。

それから自分の夢である介護支援専門員になれるよう日々努力していきます。
趣味…キノコを見る事、スポーツをする事、美味しい物を食べる事。



でじま・くにくさ
にった
新田 千紘
明誠高等学校

福祉職に決めた理由…私は高校3年間、福祉科で介護について学びました。福祉に決めた理由はその3年間で施設実習がきっかけです。実習でご利用者の笑顔を見た時、幸せな気持ちになったことと同時に、介護という職業のすばらしさを感じました。それらがきっかけで、介護の道に進もうと決意しました。
抱負…まず、業務をしっかりと学び、知識と技術を身につけたいです。
その上で、ご利用者ひとりひとりに合う接し方やケア方法を考え実行し、どうすればご利用者が笑顔になってくださるのかを日々工夫しながら努力していきたいと思ひます。

趣味…料理



でじま・くにくさ
栄養課
よしむら あつこ
吉村 温子
広島酔心調理製菓
専門学校

福祉職に決めた理由…大量調理に興味があり、給食を作る事がしたかったため、調理師になる事を決めました。
抱負…半年もしくは一年以内、しっかりと職員一人としてしっかりと働けるようになる。

趣味…読書

福祉職に決めた理由.. なにかに導かれるよう、この世界へ入って来ました。これも縁だと思い、今後私に訪れるすべての縁の1つ1つを大切に生きていきたいと考えております。

抱負.. 将来、自分がお世話になりたいと思える、介護職員になれるよう、日々感じ考え、行動できる人間になりたいと考えております。

趣味.. ライブ観戦(ジャンルは問わず)・遊園地のアトラクションめぐり



ふかわ・くにくさ
くすはら けいこ
葛原 敬子
IWAD環境福祉
専門学校

福祉職に決めた理由.. 高校の時から福祉の仕事に就きたいと漠然とした思いでした。介護職員初任者研修の際に、職員の方とご利用者の方の温かい言葉と笑顔に心をうたれたことがきっかけでした。

抱負.. 座学と現場での実習にて学んだ、貴重な体験とその時に感じた思いを忘れず、特にあと会の理念である「3Yのこころ」をしっかり自分落とし込みながら、諸先輩方の指導を真摯に受け止めることで頑張ります。

趣味.. 映画鑑賞、美味しいものを食べる



ふかわ・くにくさ
やまさき ゆい
山崎 結依
広島国際大学
医療福祉学部
医療福祉学科

阿戸エリア

福祉職に決めた理由.. 小さい頃から「人の役にたつ」仕事に憧れがあり、看護師の母や同じ介護士の姉の勧めもあって、高校では福祉科への入学を決めました。そして、そこから徐々に福祉の面白さやりがいを学んでいきました。

抱負.. 一日でも早くご利用者様に名前と顔を覚えて頂けるよう、積極的にコミュニケーションを図っていきたくです。また、先輩方の話や動きなどをしっかり見て、ご利用者様一人ひとりに応じた介護が提供できるよう頑張っていきたいと思っています。

趣味.. プロ野球観戦(広島東洋カープ)



老人保健施設
りは・くにくさ
ひらのだに
開谷 秀司
広島県立黒瀬高等学校
福祉科

福祉職に決めた理由.. 前職が医療職で高齢者の方々と関わる機会が多く、本格的に介護の勉強がしたいと思い、資格を取得して福祉職に就きました。指導をして頂いたくにくさの先輩に素敵な方がおられ、その方のような仕事スタイルを真似てみたいと思いました。

抱負.. デイケアの部門でご利用者様に「今日も楽しかった! また次も行きたい!」と思って頂けるように、一緒に笑顔で日中を過ごしていけたらと思います。

趣味.. アウトドアスポーツ、ドライブ等体を動かす事が好きです。



りは・くにくさ
あゆみ
いのき
猪木 亜由美
呉高等技術専門学校
介護サービス課

福祉職に決めた理由.. 小学生の時、ボランティアで施設見学に行かせて頂いた際に見た介護職員のかっこいい姿が印象に残り、私も将来、人の役にたてるような仕事に就きたいと思い、介護福祉士になりたいと思ったのがきっかけです。

抱負.. 常に笑顔を手付けながら、利用者の方と接する。

趣味.. 買い物、音楽鑑賞



老人保健施設
りは・くにくさ
くぼ
久保 奈津美
広島国際大学
医療福祉学部
医療福祉学科

福祉職に決めた理由.. 私か幼い頃、祖母に預けられる事が多く、高齢者の方がとても身近な存在で一番こころが安らぎました。そんな高齢者の生活に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。また、大学在学中に看取りケアに興味をもち、その人らしい生活を送る、充実した日々を過ごす最期のお手伝いをさせて頂ける仕事に就きたいと思い、福祉職に決めました。

抱負.. 初めは何も分からず、ご利用者様や職員の皆様に「迷惑をおかけしますが、ご利用者様の名前とお顔を一日でも早く覚えられるよう、また慣れない事ばかりだと思つので、笑顔を忘れず一つ一つ丁寧に精一杯自分ができる事を頑張りたいと思います。介護技術には不安がありますが、まずはこころでご利用者様と関わり、信頼を構築していきたいです。

趣味.. LIVEに行くこと、キティちゃんのグッズ集め



老人保健施設
りは・くにくさ
にしかわ
西川 千秋
広島国際大学
医療福祉学部
医療福祉学科

福祉職に決めた理由.. 私の祖母が「りは・くにくさ」でお世話になっていておられた職員さんの姿を拝見し、福祉という仕事があるのだと知り、この道に進みたいと決意しました。

抱負.. よし、やってやるぞという気持ちでいっぱいです。今後については目の前の一日を大切に取組む中で、これから関わらせていただくご利用者さんの人生の中で、出会えてよかったと思われる存在を目指して頑張ります。

趣味.. 広島東洋カープを観戦すること



特別養護老人ホーム
くにくさ苑
ほんだ
本田 誠
広島国際大学
医療福祉学部
医療福祉学科

福祉職に決めた理由.. 祖父は、私が生まれた時から障がいがあり、福祉について学ぶことで少しでも役に立ち、支えたいと思つたからです。今年亡くなつてしまいましたが、祖父が導いてくれたこの道を全うしていきたいと思つています。

抱負.. ご利用者一人ひとりのことを理解し、その方に合った介助を行えるようになりたいです。そして、「あなたがいてくれて良かった」と思われる職員を目指します。笑顔を忘れず、何事も全力で頑張っていきます。

趣味.. 映画鑑賞、写真を撮ること



特別養護老人ホーム
くにくさ苑
にした
新田 朋美
広島国際大学
医療福祉学部
医療福祉学科

平成26年度

事業報告

(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護事業の健全な運営

平成27年1月から定期巡回・随時対応型訪問介護事業の運営を開始した。既に本サービスを実施している県外の法人に運営について、あとと職員との意見交換も実施し、来年度以降のサービス拡充に向けての理解を深めた。

(2) 優秀な人材の確保

優秀な人材を確保するため、広島県内に限らず中国・四国地方にも求人活動のエリアを広げ、実際に学校を訪問して優秀な人材の確保に努めた。平成27年4月には、20人の新人を迎えることができた。

(3) 階層別研修の実施

外部講師による定期的な管理職研修を実施した。平成27年4月の法改正に向けた対策研修を始め、リスクマネジメント研修、マネージャー研修等法人・事業所の管理運営に必要な知識向上を図った。

(4) スウェーデンボロース市との交流によるケアの質の向上

昨年度に引き続き、ス

ウェーデンボロース市との人材交流を行った。スウェーデンからは指導職1名、現場スタッフ2名を迎え入れ、あととからは現場スタッフ2名、管理職3名をスウェーデンへ派遣し、北欧の福祉制度について見識を深め、サービスの向上に向けた意見交換を行った。

(5) 全職員へのコンプライアンスの徹底

前年度に引き続き、あとと全職員に対しコンプライアンス研修を継続実施した。本年度は平成27年4月から介護保険法改正についての周知を行うとともに、外部講師を招聘してリスクマネジメントについての研修を実施した。

(2) 人材確保事業の強化

優秀な人材を確保するため、民間の求職用サイトの活用も含めたあらゆる媒体を通じてグループでの取り組みを学生に発信し、法人認知度を高めていく。また現在も行う、出前事業や学校訪問についても継続して実施する。

(3) 研修の強化

法人内各階層別研修について、外部講師を積極的に活用し、より充実した研修体制を構築し、職員の育成を行う。また法人職員を講師として地域に派遣し、各専門職種から地域への啓発活動を地域貢献として実施する。

(4) 法令遵守の徹底

前年度に引き続き、コンプライアンスの徹底を職員会議や主任会議等の場を活用して実施する。また研修等を通じて、全職員に関連法令の周知徹底を図る。

(5) 地域支援事業の推進

地域包括支援センターと密接な連携を図り、平成29年4月から実施予定の生活支援サービス事業等の総合事業の展開に取り組み、積極的に地域貢献を行い、地域包括ケアシステムの一翼を担う法人としての責務を果たしていく。

事業計画

(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護事業の健全な運営

昨年度から実施している定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護の運営を拡充し、地域包括ケアシステムの確立に向けた法人の役割を果たしていく。

家族会

グループホームくにくさの家

3月13日家族会を行いました。家族会をご利用者、ご家族そして職員との交流を深める会でもあります。また、「ご家族様同士で「私のお母さんはね。」と情報の交換、共有をされておられました。



「ご家族様同士でお話する機会が少ないのでとてもいい時間になったのかな?」と思いました。ご利用者の日常の様子をご家族に知って頂く為に春・夏・秋・冬と季節ごとに分けて職員が写真のエピソードを紹介しました。「こういうこともあったね。」「お母さんご飯作りのお手伝い出来るのね。」など色々な発見や振り返りをしながら鑑賞されておられました。鑑賞された後には、「写真とても良かったよ。」「日頃の母の様子を見る事が出来て良かった。」と喜んで頂けました。次回の家族会もご家族様に協力いただいで、職員との絆を深め、より充実した家族会にしようと職員一同張りきっています。

（介護職 佐々木 健

小規模多機能型居宅介護のくにくさ

四月になり花見の季節になりました。今年は雨が多い為、小規模ではてる坊主を作り、みんなで晴れるよう祈っていました。

当日の朝、天気もよくぼかぼかであったかく、準備していたひざ掛けもいらぬくらい花見日和でした。

満開の平和公園、広島城を回るコースはここ数年の花見の中では一番だったように思います。

バスの中でも最終会話が弾み、みなさん笑顔でバスハイクを満喫されていました。帰ってからは事業所から見える桜を見ながら花見弁当を楽しみました。

（管理者 菅田 静恵



編集後記

今年の桜開花時には長い期間雨が降り、大きな気温の変化によって体調を崩された方もいらっしゃるのでは無いでしょうか。5月に入り、徐々に気温が高くなっていきます。熱中症にはお気を付けてください。

さて、4月には多くの新人職員を迎え、職員一同気持ち新たに日々の業務に取り組んでいます。今回はそんなフレッシュな新人職員の紹介も掲載しております。彼らの今後の活躍がとても楽しみです。

そして介護の知恵袋ですが、今号は休載させて頂きます。楽しみに待って頂いた方には申し訳ありませんが、また次号の掲載にこ期待ください。

（りは・くにくさ 要田 晴香

6・7月の行事予定

- 6月 焼肉会
7月 七夕 追悼法要

毎月コンサートも行なっています。お楽しみ会も開催しています。